

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2010年8月16日～8月20日)

発表日: 2010年8月13日 (金)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4528

(8月16日～8月20日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
8月16日 (月)	8:50 4-6月期 GDP1次速報				
	実質 GDP 成長率 (前期比)	+0.5%	+0.6%	+0.1%～+0.8%	+1.2%
	(同年率)	+2.1%	+2.3%	+0.6%～+3.4%	+5.0%
	名目 GDP 成長率 (前期比)	▲0.2%	▲0.3%	▲0.8%～+0.2%	+1.3%
	GDP デフレーター (前年比)	▲1.6%	▲1.8%	▲2.7%～▲1.5%	▲2.8%
	8:50 6月第3次産業活動指数 (前月比)	0.0%	▲0.1%	▲0.7%～+0.6%	▲0.9%
	(前年比)	+0.8%	—	—	+1.1%
8月17日 (火)	10:30 6月毎月勤労統計・確報				
	名目賃金(前年比)	—	—	—	+1.5%
8月18日 (水)	14:00 6月建設総合統計				
	6月景気動向指数改定値				
	CI一致指数(前月差)	—	—	—	+0.1pt
	CI先行指数(前月差)	—	—	—	+0.3pt
8月19日 (木)	13:30 6月全産業活動指数 (前月比)	▲0.4%	▲0.3%	▲0.8%～+0.5%	+0.2%
	(前年比)	+2.4%	—	—	+3.4%
	14:30 7月全国百貨店売上高 (店舗数調整後前年比)	—	—	—	▲6.0%
8月20日 (金)	14:00 7月コンビニエンスストア統計				
	既存店ベース売上高(前年比)	—	—	—	▲1.5%

(注) 市場予測は Bloomberg、日経 quick 調査をベースに作成

【重要指標の当社予測とコメント】

4-6月期GDP1次速報・実質GDP成長率 当社予想：前期比年率 +2.1% 中央値：同 +2.3%

2010年4-6月期の実質GDP成長率を前期比年率+2.1%（前期比+0.5%）と予測する。+1%未満とされる潜在成長率を上回る成長が実現するとみられ、景気回復基調の持続が示されるだろう。輸出の高い伸びが続いたことや、企業収益回復に伴い設備投資が持ち直したことが背景にある。

もともと、2009年10-12月期（前期比年率+4.6%）や2010年1-3月期（前期比年率+5.0%）と比べると伸びは大きく鈍化しており、景気回復の勢いは弱まりつつある。また、①4-6月期の成長を牽引した輸出については、月次指標で見ると減速感が出始めており、先行きは減速度合いを強める可能性が高いこと、②消費の回復が進まないことなど懸念材料も多く、喜べる内容ではない。

(主任エコノミスト：新家 義貴)

6月第3次産業活動指数（前月比） 当社予想：前月比 0.0% 中央値：同 ▲0.1%

6月の第3次産業活動指数は前月比0.0%の横ばいを予想する。株安に伴う売買代金の減少やソフトウェア受注の減少などを受けて、金融業、保険業、情報通信業などはマイナスに寄与すると見込まれる。一方で、輸出・生産の回復やマンション販売環境の好転などを背景に運輸業、郵便業、不動産業などは前月比プラスが予想される。単月では横ばい圏内での推移が見込まれるが、家計部門の活動の低迷などから、4-6月期は2四半期ぶりに前期比マイナスとなると予想される。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

先行きは、①企業収益や設備投資の持ち直しなどを背景に企業部門の緩やかな回復が予想されること、②雇用・所得環境の緩やかな持ち直しや所得支援策による下支え効果などを受けて、家計部門も緩やかな改善が見込まれること、などから、緩やかな持ち直し傾向が続くと予想される。但し、景気の回復が緩やかなものに留まると予想される下では、持ち直しペースは緩慢なものとなる可能性が高い。

(エコノミスト：小杉 晃子)

6月全産業活動指数（前月比） 当社予想：前月比 ▲0.4% 中央値：同 ▲0.3%

6月の全産業活動指数は前月比▲0.4%と予想する。第3次産業活動指数は横ばい圏内での推移が見込まれる一方、アジア向けを中心とした輸出の減速などにより鉱工業生産指数が悪化したことなどから、全産業活動指数は3ヶ月ぶりに前月比マイナスとなろう。もっとも、四半期ベースでは5四半期連続の前期比プラスが見込まれ、改善基調が続いていることに変わりはないと思われる。

先行きについては、企業部門を中心に第3次産業活動指数は緩やかな持ち直し傾向が続くと予想されるが、輸出の減速などに伴い、足もとで生産は減速しつつあることなどを考慮すると、全産業活動指数の改善ペースは徐々に鈍化していくだろう。

(エコノミスト：小杉 晃子)

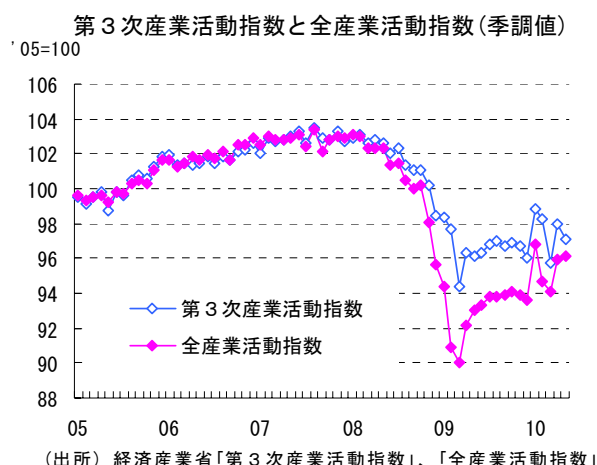
以上

図表 1
2010年4-6月期GDP予測

（％）	
実質GDP	0.5
（前期比年率）	2.1
内需寄与度	▲0.0
（うち民需）	0.0
（うち公需）	▲0.0
外需寄与度	0.5
民間最終消費支出	▲0.2
民間住宅	▲0.5
民間企業設備	1.0
民間在庫品増加（寄与度）	▲0.0
政府最終消費支出	0.5
公的固定資本形成	▲2.7
財貨・サービスの輸出	6.4
財貨・サービスの輸入	4.1
名目GDP	▲0.2
（前期比年率）	▲0.8

※断りの無い場合、前期比（％）
（出所）内閣府「国民経済計算」

図表 2



8月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
8/2 6月毎月勤労統計(10:30) 7月軽自動車販売(14:00) 7月自動車販売(14:15) (米)7月ISM製造業景気指数 (米)6月建設支出 (欧)7月製造業PMI (英)7月製造業PMI	3 7月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)6月中古住宅販売保留 (米)6月製造業受注 (米)6月個人所得・消費 (欧)6月生産者物価 (豪州)金融政策委員会	4 6月家計消費状況調査(14:00) (米)7月自動車販売台数 (欧)7月サービス業PMI (欧)6月小売売上高 (英)7月サービス業PMI (インドネシア)金融政策委員会	5 40年利付国債 (欧)ECB理事会 (独)5月製造業受注 (英)BOE金融政策決定会合	6 6月景気動向指数(14:00) (米)7月雇用統計 (米)6月消費者信用残高 (独)6月鉱工業生産 (英)6月鉱工業生産
9 6月国際収支(8:50) 7月マネー・ストック(8:50) 7月貸出・資金吸収(8:50) 金融政策決定会合(～10日) 6月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 7月景気ウォッチャー調査(14:00) (独)6月貿易収支	10 日銀総裁定例記者会見(15:30) 8月月例経済報告 (米)FOMC (米)6月卸売在庫 (独)7月消費者物価(速) (仏)6月鉱工業生産 (英)6月貿易収支	11 6月機械受注統計(8:50) 7月企業物価(8:50) 8月金融経済月報 5年利付国債 (米)6月貿易収支 (米)7月財政収支 (英)7月失業率 (英)BOE物価レポート	12 6月鉱工業指数・確(13:30) 6月商業販売統計・確(13:30) 7月消費動向調査(14:00) (米)7月輸入物価 (欧)ECB月報 (欧)6月鉱工業生産 (韓国)金融政策委員会	13 8月ロイター短観(8:30) 7月投入・産出物価指数(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(7月14,15日分)(8:50) (米)7月消費者物価 (米)7月小売売上高 (欧)4-6月期GDP(速) (欧)6月貿易収支 (独)4-6月期GDP(速) (仏)4-6月期GDP(速) (香港)4-6月期GDP
16 4-6月期GDP1次速報(8:50) 6月第3次産業活動指数(8:50) (米)8月NY連銀指数 (米)8月NAHB住宅市場指数 (欧)7月消費者物価(確) (インドネシア)4-6月期GDP	17 6月毎月勤労統計・確(10:30) 6月建設総合統計(14:00) (米)7月生産者物価 (米)7月住宅着工件数 (米)7月建設許可件数 (米)7月鉱工業生産 (欧)6月経常収支 (独)8月ZEW景況指数 (英)7月消費者物価	18 6月景気動向指数改訂(14:00) (英)金融政策委員会議事録 (欧)6月建設支出	19 6月全産業活動指数(13:30) 7月全国百貨店売上高(14:30) (米)8月フィラ連銀指数 (米)7月景気先行指数 (独)7月生産者物価 (英)7月小売売上高	20 7月コンビニエンスストア統計(16:00) (トルコ)金融政策委員会 (メキシコ)4-6月期GDP (メキシコ)金融政策委員会
23 7月チェーンストア販売統計(14:00) (欧)8月製造業PMI(速) (欧)8月サービス業PMI(速) (独)8月製造業PMI(速) (独)8月サービス業PMI(速) (仏)8月製造業PMI(速) (仏)8月サービス業PMI(速) (タイ)4-6月期GDP	24 20年利付国債 (米)7月中古住宅販売件数 (独)4-6月期GDP(確) (欧)6月鉱工業新規受注 (南ア)4-6月期GDP	25 7月貿易統計(8:50) 7月企業向けサービス価格指数(8:50) (米)7月耐久財受注 (米)7月新築住宅販売件数 (独)8月Ifo景況感指数 (タイ)金融政策委員会	26 2年利付国債 (ユーロ)7月M3 (フィリピン)4-6月期GDP (フィリピン)金融政策委員会	27 7月消費者物価・全(8:30) 8月消費者物価・都(8:30) 7月家計調査(8:30) 7月労働力調査(8:30) 7月一般職業紹介状況(8:30) (米)4-6月期GDP(改) (米)8月ミシガン大消費者センチ(確) (独)7月小売売上高 (独)8月消費者物価(速) (英)4-6月期GDP(確) (台湾)4-6月期GDP ※(シンガポール)4-6月期GDP
30 (米)7月個人所得・消費 (欧)8月経済信頼感	31 7月鉱工業指数(8:50) 7月商業販売統計(8:50) 7月毎月勤労統計(10:30) 7月住宅着工統計(14:00) (米)8月シカゴPMI (米)8月消費者信頼感指数 (欧)8月消費者物価(速) (独)8月失業率 (欧)7月失業率 (インド)4-6月期GDP	9/1 8月軽自動車販売(14:00) 8月自動車販売(14:15) 10年利付国債 (米)8月ISM製造業景気指数 (米)7月建設支出 (欧)8月製造業PMI(確) (独)8月製造業PMI(確) (仏)8月製造業PMI(確) (英)8月製造業PMI (豪州)4-6月期GDP	2 8月マネタリーベース(8:50) (米)8月自動車販売台数 (米)7月中古住宅販売保留 (米)7月製造業受注 (欧)ECB理事会 (欧)4-6月期GDP(確) (欧)7月生産者物価 (マレーシア)金融政策委員会 (ブラジル)金融政策委員会	3 4-6月期法人企業統計(8:50) 7月家計消費状況調査(14:00) (米)8月雇用統計 (独)8月サービス業PMI(確) (仏)8月サービス業PMI(確) (欧)8月サービス業PMI(確) (欧)7月小売売上高 (韓国)4-6月期GDP(確) (インドネシア)金融政策委員会 (ブラジル)4-6月期GDP

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

9月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
8/30 (米)7月個人所得・消費 (欧)8月経済信頼感	31 7月鉱工業指数(8:50) 7月商業販売統計(8:50) 7月毎月勤労統計(10:30) 7月住宅着工統計(14:00) (米)8月シカゴPMI (米)8月消費者信頼感指数 (欧)8月消費者物価(速) (独)8月失業率 (欧)7月失業率 (インド)4-6月期GDP	9/1 8月軽自動車販売(14:00) 8月自動車販売(14:15) 10年利付国債 (米)8月ISM製造業景気指数 (米)7月建設支出 (欧)8月製造業PMI(確) (独)8月製造業PMI(確) (仏)8月製造業PMI(確) (英)8月製造業PMI (豪州)4-6月期GDP	2 8月マネタリーベース(8:50) (米)8月自動車販売台数 (米)7月中古住宅販売保留 (米)7月製造業受注 (欧)ECB理事会 (欧)4-6月期GDP(確) (欧)7月生産者物価 (マレーシア)金融政策委員会 (ブラジル)金融政策委員会	3 4-6月期法人企業統計(8:50) 7月家計消費状況調査(14:00) (米)8月雇用統計 (独)8月サービス業PMI(確) (仏)8月サービス業PMI(確) (欧)8月サービス業PMI(確) (欧)7月小売売上高 (韓国)4-6月期GDP(確) (インドネシア)金融政策委員会 (ブラジル)4-6月期GDP
6 金融政策決定会合(～7日) (欧)7月貿易収支	7 7月景気動向指数(14:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (独)7月製造業受注 (豪州)金融政策委員会	8 7月機械受注統計(8:50) 7月国際収支(8:50) 8月マネーストック(8:50) 8月貸出・資金吸収(8:50) 7月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 9月金融経済月報(14:00) 8月景気ウォッチャー調査 30年利付国債 (米)ベージュブック (米)7月消費者信用残高 (米)7月貿易収支 (独)7月貿易収支 (独)7月経常収支 (仏)7月貿易収支 (独)7月鉱工業生産 (英)7月鉱工業生産	9 7-9月期法人企業景気予測調査(8:50) 8月消費動向調査(14:00) (欧)ECB月報 (独)8月消費者物価(確) (英)BOE金融政策決定会合 (英)7月貿易収支 (韓国)金融政策委員会 (南ア)金融政策委員会	10 4-6月期GDP2次速報(8:50) 8月企業物価(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(8月9,10日分)(8:50) 5年利付国債 (米)7月卸売在庫 (仏)7月鉱工業生産
13 (米)8月財政収支 (仏)7月経常収支 (欧)7月鉱工業生産	14 8月投入・産出物価指数(8:50) 7月鉱工業指数・確(13:30) 7月商業販売統計・確(13:30) 20年利付国債 ※9月月例経済報告 (米)8月小売売上高 (米)7月企業在庫 (独)9月ZEW景況指数 (英)8月消費者物価 (トルコ)4-6月期GDP	15 (米)8月輸入物価 (米)9月NY連銀指数 (米)8月鉱工業生産 (欧)8月消費者物価(確) (英)8月失業率	16 9月ロイター短観(8:30) 7月第3次産業活動指数(8:50) (米)8月生産者物価 (米)9月フィラ連銀指数 (欧)7月貿易収支 (英)8月小売売上高 (ニュージー)金融政策委員会	17 4-6月期資金循環(8:50) 7月毎月勤労統計・確(10:30) 7月建設総合統計(14:00) ※平成22年基準地価(16:50) (米)8月消費者物価 (欧)7月経常収支 (欧)7月建設支出 (トルコ)金融政策委員会
20 (米)9月NAHB住宅市場指数	21 7月景気動向指数改訂(14:00) 8月コンビエンスストア統計(16:00) (米)8月住宅着工件数 (米)8月建設許可件数 (米)FOMC	22 7月全産業活動指数(13:30) ※8月全国百貨店売上高(14:30) ※(欧)9月サービス業PMI(速) ※(欧)9月製造業PMI(速) ※(独)9月サービス業PMI(速) ※(独)9月製造業PMI(速) ※(仏)9月サービス業PMI(速) ※(仏)9月製造業PMI(速) (欧)7月鉱工業新規受注 (英)金融政策委員会議事録	23 (米)8月景気先行指数 (米)8月中古住宅販売件数 (ニュージー)4-6月期GDP	24 ※8月チェーンストア販売統計(14:00) (米)8月耐久財受注 (米)8月新築住宅販売件数 (仏)4-6月期GDP(確) (独)9月Ifo景況感指数 (メキシコ)金融政策委員会
27 8月貿易統計(8:50) 8月企業向けサービス価格指数(8:50) (欧)8月M3 ※(ヘトナム)7-9月期GDP	28 2年利付国債 (米)9月消費者信頼感指数 (独)9月消費者物価(速) (英)4-6月期GDP(確)	29 9月日銀短観(8:50) (欧)9月経済信頼感	30 9月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 8月鉱工業指数(8:50) 8月商業販売統計(8:50) 8月住宅着工統計(14:00) (米)4-6月期GDP(確) (米)9月シカゴPMI (独)9月失業率 (欧)9月消費者物価(速)	10/1 8月消費者物価・全(8:30) 9月消費者物価・都(8:30) 8月家計調査(8:30) 8月労働力調査(8:30) 8月一般職業紹介状況(8:30) 9月軽自動車販売(14:00) 9月自動車販売(14:15) (米)8月個人所得・消費 (米)9月シカゴ大消費センチ(確) (米)9月ISM製造業景気指数 (米)8月建設支出 (米)9月自動車販売台数 (欧)9月製造業PMI(確) (独)9月製造業PMI(確) (仏)9月製造業PMI(確) (欧)8月失業率

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。